



茨木市立東中学校 生徒指導推進委員会
 生徒指導通信16号 令和3年3月4日
 文責：生徒指導主事 森山 聡

根気よく、主体的に学ぼう ~自分も周囲の人も大切にしよう~ 自分と向き合い、進路を切り開こう

~Time is money~

「時は金なり」という^{ことわざ} 諺で、「時間はお金と同じように貴重で、無駄に使うのではなく有意義に使いましょう」という意味です。

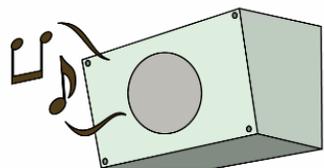
皆さんも小遣いをコツコツためたり、何をどうやって買おうか悩んだりした経験もあると思います。時間も同じで、テストの時間が足りないと苦労したり、スポーツの試合でも相手はもちろん、時間との戦いになったり、あとは朝の起床が遅くなって、1分1秒を争う凄まじいバタバタを経験した人も多いと思います。

「時間を守れ」と小さい頃から親や先生から言われてきたと思いますが、学校ではそのトレーニングのひとつとして『チャイム』があります。本当は必要ないものなんです。みんなが時計を見て、動ければ・・・。

だけど、けっこう難しい・・・だから、チャイムを鳴らすんです。でも、それは実は普通でなく、学校だけのもので・・・ということで、ノーチャイムデーを設定します。

3月9日(火) ※1~6限終了チャイムは鳴らします。
予鈴、授業開始チャイムは鳴りません！！ 時計を見て行動！！

今はスマホが普及したために、時間の変更を簡単に相手に伝えられるようになりました。しかし、昔は前々から時間、場所を約束して、もし時間が守れなければ・・・大切な人を待たせ・・・そして、残念な関係になったりしていました。時間が人との関係を崩すことがあるんです。それは、今の時代も同じですが、スマホの普及とともに約束の時間を守る事をより難しくしてしまっているのかもしれない。時間を守るという事は、自分だけの問題でなく「人に迷惑をかける」ことにつながります、ノーチャイムデーに向けて意識していきましょう。



~改めて・・・SNSの使い方~

インターネットを安全かつ適切に利用するためには、お子様の年齢や力量に合わせた手助けが必要です。そこで、お子様の能力・発達および日常生活に見合ったインターネットの使い方を、ご家庭で考えてみましょう。
 重要なのは、お子様が納得できるルールを決めること。また、ルールを守れなかった時のための対応も話し合っておきましょう。

STEP	特徴	ルール	各段階でのルール例
STEP 1	初めてのインターネット期 サイトや動画の閲覧のみ許可し、SNS等は禁止	利用時間を家庭で決める 生活のルールやリズムを守ることを前提に、利用時間をご家庭で話し合ってから決め、インターネットを見て楽しめます。この段階では閲覧のみに制限しましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ゲームとネットを合わせて、使っているのは1日__分までです。 保護者にことわって、近くで使います。食事中や車の中では使いません。 夜__時以降は使いません。リビングで充電します。
STEP 2	インターネットレベルアップ期 家族間に戻って、メールの利用を認める	家族限定でコミュニケーション 利用時間のルールを守れ、使い方も慣れたら、家族間でメールをやりとりしてみましょう。文章の書き方など、上手な気持ちの伝え方をアドバイスしましょう。	<ul style="list-style-type: none"> 家の中ではリビングで使います。 話しかけられたら手を止め対応します。 決まった人からのメール以外、返信やアクセスはしません。 変わったことや困ったことが起きたら、すぐに相談します。 公共の場で利用する時は、ルールやマナーを守ります。
STEP 3	SNSデビュー期 顔を知っている友人や知人に限定してメールやSNSの利用を認める	友人知人とのやりとりもチェックを メールの利用に慣れたら、仲の良い友人や知人に限り、SNSやメールを許可します。家庭内のコミュニケーションを保ち、ときどきやり取りの様子を見せてもらいましょう。	<ul style="list-style-type: none"> 自分や友だちの個人情報(名前・住所・学校名など)、写真はネットに公開しません。 メールやSNSは実際に会ったことのある友だちだけにします。 自分が言われて嫌な事や悪口はSNSやメールで送りません。 目的をもって利用します。目的を終えたらスマホから手を放します。
STEP 4	SNSレベルアップ期 ネットを介して知り合う人とのコミュニケーションを認める	自由に楽しませつつも見守りを 家庭のルールや社会規範に加え、ネットの特性を理解できる段階になれば、広く活用を許可しましょう。ただし、危険な行為や、犯罪に巻き込まれることを防ぐため、使い方を把握し、必要な注意やアドバイスをしてあげることが大切です。	<ul style="list-style-type: none"> ネットやSNSで知り合った人とは直接会いません。 ネットで買い物やお金のやり取りをする時は、保護者の許可を得ます。 ネット上に公開する内容は、送信前にしっかり見直します。 他人にIDやパスワードは絶対に教えません。 毎月の通信量(料)をチェックし、計画性をもって利用します。

※ルールはステップアップのタイミングで達成・維持・調整・追加などを話し合います。

※保護者の同意や許可を必要とするサイトが多い

※リンク 子どもたちのインターネット利用について考える研究会「オンラインコミュニケーション能力のモデル」 <https://www.child-safenet.jp/material/>